対象年齢：11歳以上

⚠ 注意（ちゅうい）

おうちのかたへ　必ずお読みください。

●安全に使用するため、「取扱説明書」をよく読んで必ず守ってください。

●窒息などの危険がありますので、小さいお子様には商品を絶対に渡さないでください。また、口の中に入れたり、なめたりしないでください。

●ソフト本体を分解しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

●梱包用のフィルムは、開封後、すぐに破棄してください。口を覆うなどして、窒息のおそれがあります。

Benesse®

Produced by 進研ゼミ

NINTENDO DS®

得点力学習DS シリーズ

とりあつかいせつめいしょ
取扱説明書

MAA-NTR-TQCJ-JPN

このたびは“ニンテンドーDS”専用ソフト「得点力学習DS」シリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

安全に使用していただくために…

警告

- 健康のため、ゲームをお楽しみになるときは、部屋を明るくして使用してください。特に小さなお子様が遊ばれるときは、保護者の方の目の届くところで遊ばせるようにしてください。
- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ゲームをするときは適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲーム中にこのような症状が起きた場合には、直ちにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。
- ゲーム中にめまい・吐き気・疲労感・乗物酔いに似た症状などを感じたり、目や手・腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちにゲームを中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームをすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。
- ステレオヘッドホンを使用して大音量で長時間聞いていると難聴になる恐れがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で使用してください。もし、耳の疲労や耳鳴りのような異常に気づいたら一旦使用を中止し、その後も耳鳴りのような異常が続いている場合は医師の診察を受けてください。

警告

- 運転中や歩きながらの使用は絶対にしないでください。
- 航空機内での使用について、航空法により、離着陸時のあらゆる使用や飛行中の無線通信の使用は禁止されており、処罰の対象にもなりますので絶対にしないでください。
- 満員の電車やバスなど、混雑した場所では、心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるため、ワイヤレス通信をしないでください。
- 電車内や病院、医療機関などでは、無線通信が制限されている場合があります。そのような場所では、ワイヤレス通信機能を絶対に使用しないでください。
  ※電源ランプまたは無線ランプが変速点滅しているときは、ワイヤレス通信機能がONになっています。
- 心臓ペースメーカーを装着されている方がワイヤレス通信プレイを行う場合は、心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離してください。
- DSカードを小さいお子様の手の届く場所に保管しないでください。誤って飲み込む可能性があります。

注意

- DSカード、カードケースにはプラスチック、金属部品が含まれています。燃やすと危険ですので、廃棄する場合は各自治体の指示に従ってください。

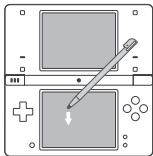
使用上のおねがい

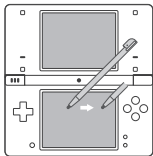
- 直射日光の当たる場所、高温になる場所、湿気やホコリ、油煙の多い場所での使用、保管はしないでください。
- 本体の電源ランプが点灯したまま、DSカードを抜き差ししないでください。
- ひねったり、叩きつけるなど乱暴な取扱いをしないでください。
- 衣類などと一緒に誤って洗濯をしたり、液体をこぼしたり、水没させたり、濡れた手や汗ばんだ手で触ったりしないでください。
- 端子部に指や金属で触ったり、息を吹きかけたり、異物を入れたりしないでください。
- 分解や改造をしないでください。
- 本体に差し込むときは、DSカードの向きを確かめて差し込んでください。
- シンナーやベンジンなどの揮発油、アルコールなどではふかないでください。清掃は乾いた布で軽くふいてください。

タッチスクリーンの基本操作

タッチペンでの基本操作には、次の2種類があります。

タッチする

タッチペンでタッチスクリーンを軽く押す操作を「タッチする」と言います。

スライドする

タッチペンをタッチスクリーンに軽く当てたまま、画面をなぞる操作を「スライドする」と言います。

タッチスクリーンに関するご注意

- □ タッチスクリーンの操作は、本体付属のタッチペン、またはゲーム中に指定されたもので操作してください。
- □ 傷ついたタッチペンや変形したタッチペンを使用しないでください。
- □ タッチスクリーンを強い力でこすったり、押したりしないでください。
- □ 爪を立てて操作しないでください。
- □ 上画面をタッチペンなどでこすらないでください。
- □ タッチスクリーンに砂やゴミ、お菓子の食べかすなどを落とさないでください。
- □ 市販の保護シートを貼り付ける場合は、保護シートの取扱説明書をよく読んで、ゴミや気泡が入らないように正しく貼り付けてください。

ソフトの始め方

本体の電源がOFFであることを確認し、DSカード差し込み口に<得点力学習DS>のDSカードをカチッと音がするまで差し込んでください。

1 本体の電源をONにすると、右の画面が表示されます。内容を理解したら、タッチスクリーンをタッチしてください。

※この取扱説明書では、が上画面、が下画面を表します。

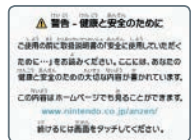
※この取扱説明書で掲載している画面は開発中のものです。

※ソフトによって画面は異なります。

※本ソフト使用中にDS本体を閉じるとスリープモードになり、消費する電力を節約できます。ふたたびDS本体を開くと再開します。

2 本体のメニュー画面で「とくてんりょくがくしゅう」のパネルにタッチすると、ソフトが始まります。

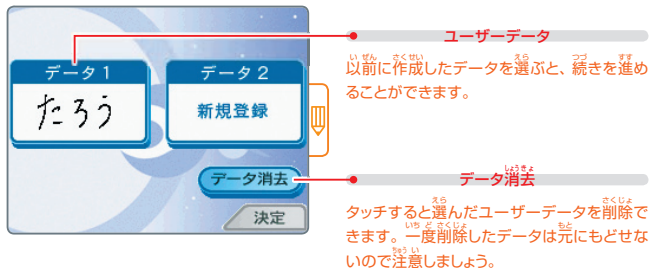
※右の画面は、ニンテンドーDSi/DSi LLの場合の画面です。

※ニンテンドーDS/DS Liteの場合、起動モードをオートモードに設定していると、この操作は必要ありません。

セーブ(データの保存)について

本ソフトにはオートセーブ機能があり、各コースの結果表示前やソフトの設定を変更したときなどに、自動的に進行状況が保存されます。

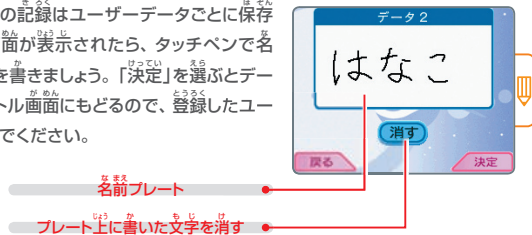
※本ソフトはDS本体の時計機能を使用しています。使用しているDS本体を変えたり、日付や時間をずらしたりしないでください。

タイトル画面

タイトル画面が表示されたら、使用するユーザーデータをタッチして選びましょう。初めてプレイするときは「ユーザー 1～2」のいずれかを選んで、データを新規登録してください。

ユーザーデータの新規登録（名前をつける）

あなたの成績などの記録はユーザーデータごとに保存されます。右の画面が表示されたら、タッチペンで名前プレートに名前を書きましょう。「決定」を選ぶとデータを登録してタイトル画面にもどるので、登録したユーザーデータを選んでください。

名前プレート

プレート上に書いた文字を消す

教科書を設定する

初めてプレイする場合は、ユーザーデータを選ぶと教科書の設定画面に進みます。教科を選び、表示されたリストから自分が使っている教科書を選びましょう。すべての設定が終わったら、「決定」を選んでください。

※教科書は「設定なし」を選び、あとから設定することもできます。

※各教科の単品ソフトの場合は教科を選ぶ画面が表示されません。

モードの選択

ユーザーデータを選んだあと、学習したい教科やモードを選ぶと、それぞれの画面（毎日トレーニングモード→P.8、テスト対策モード→P.10）に進みます。

「ごほうび」では、学習を進めるとたまっていくポイントを使ってゲームができます。

毎日トレーニングモード

毎日トレーニングモードに進んで教科を選ぶと、さまざまなメニューが表示されます。いずれかのメニューをタッチして選び、今日の勉強を始めましょう。

毎日トレーニングモード

上画面には学習の達成度やポイントが表示されます。勉強を進めるときの参考にしましょう。

※「ニガテ抽出」と「忘却対策」は、学習を進めると選択できるようになります。

※画面は英語です。教科によりデザインや文言が異なります。

3STEPトレーニング

使っている教科書に沿って、単元を選んで学習できます。STEP1～3の3ステップで授業の復習をしましょう。

テーマ攻略

学年や教科にあわせてとくに対策しておきたいテーマを学習できます。

ニガテ抽出

「3STEPトレーニング」で間違えて、ニガテと判定された問題に取り組むことができます。ニガテの克服に役立てましょう。問題に正解すると、ニガテ問題の数が減っていきます。

忘却対策

「3STEPトレーニング」で正解した問題のうち、問題を忘れかけたころに何問か出します。

設定

「スピーカー」「BGM」「効果音」「音声」でソフトの音について設定でき、「手書き」で手書き問題で文字を書くときの認識スピードを設定できます。
また、「スタッフ紹介」を選ぶと、スタッフクレジットを見ることもできます。

テスト対策モード

モードの選択(→P.7)で「テスト対策モード」を選ぶと、テストで出題される範囲を細かく設定して学習できます。テスト前に使って、効果的な学習をしましょう。

テストの設定を行う

最初にテストの設定を行います。まず、学習する教科を選びましょう。複数の教科を選ぶこともできます。「決定」をタッチすると、テスト開始日の設定に進みます。

テスト開始日の設定

テスト全体の開始日を選びます。をタッチして、日にちを選びましょう。「決定」をタッチすると、教科ごとにテストの日を設定する画面に移ります。

テスト日と範囲の設定

教科ごとにテスト日とテスト範囲を設定します。テスト範囲となっている単元をタッチしてチェックをつけてください。をタッチすると大きな単元を切り替えることができ、をタッチすると単元のリストをスクロールします。

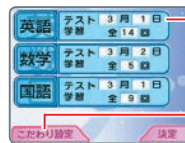
大きな単元

タッチすると、大きな単元内に含まれる単元すべてにチェックをつけることができます。

チェックボックス

単元をタッチするたびに、チェックをつけたり消したりできます。

スケジュール設定

テスト範囲の設定が終わると、自動的にスケジュールが作成されます。「こだわり設定」を選ぶと、さらに細かく学習量を設定できます。すべての設定が終わると、テスト対策モードメニューに進みます。

テストの日と学習回数

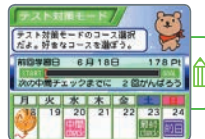
テストの日とテストまでに学習する回数が表示されます。

こだわり設定

教科ごとに出題される問題の量を設定できます。

テスト対策モードメニュー

上画面にはカレンダーが表示され、テストまでのスケジュールを確認できます。下画面に表示されるさまざまなコースメニューを選んで、学習を進めましょう。

※テスト設定を行ったあとは、「テスト解除」を行わない限り、タイトル画面でユーザーデータを選んだあとにテスト対策モードメニューに進みます。

コースメニュー

タッチして学習を始めましょう。

今日の学習：教科を選んで学習します。

ニガテ抽出：これまでに間違えて、ニガテと判定された問題に取り組みます。

忘却対策：忘れたころに前に解いた問題が出題されます。

回数追加：学習の回数を増やします。

テスト解除：テスト設定を解除します。

※「ニガテ抽出」と「忘却対策」、「回数追加」は「今日の学習」を終えると選択できるようになります。

スケジュール

スケジュールを設定し直すことができます。

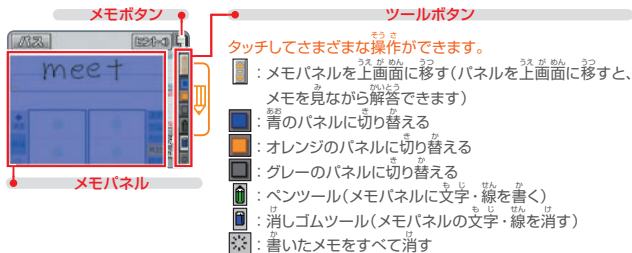
メモの使い方

学習中は、メモを取りながら問題を解くことができます。
さまざまなメモ機能を活用して、学習の効率を高めてください。

メモを取る

メモボタンをタッチすると半透明のメモパネルが表示され、問題に関するメモを取ることができます。もう一度メモボタンをタッチすると、メモを閉じて問題にもどります。
※次の問題に進むと、メモの内容は自動的に消えます。

タッチしてさまざまな操作ができます。

- ：メモパネルを上画面に移す（パネルを上画面に移すと、メモを見ながら解答できます）
- ：青のパネルに切り替える
- ：オレンジのパネルに切り替える
- ：グレーのパネルに切り替える
- ：ペンツール（メモパネルに文字・線を書く）
- ：消しゴムツール（メモパネルの文字・線を消す）
- ：書いたメモをすべて消す

メモの上手な使い方

たとえば手書き問題で実際に答えを書く前に、メモで下書きしてみるといいでしょう。
また、解説を見たあと、間違えた単語のスペル練習に使うのも便利です。

手書き入力のしかた

タッチペンで下画面に答えを書く手書き問題があります。
入力のしかたを覚えましょう。

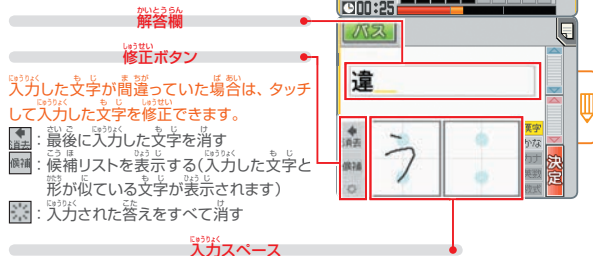
手書き問題の進め方

タッチペンで一文字ずつ、下画面の入力スペースに答えを手書きで入力します。
答えを書き終わったら、「決定」を選んでください。
※大文字と小文字を間違えると、単語などが合っていても不正解となります。きちんと区別しましょう。
※画面は国語です。

解答欄

修正ボタン

入力した文字が間違っていた場合は、タッチして入力した文字を修正できます。

- 消去：最後に入力した文字を消す
- 候補：候補リストを表示する（入力した文字と形が似ている文字が表示されます）
- ：入力された答えをすべて消す

入力スペース

左右どちらにも文字を書けます。いずれかの入力スペースに、タッチペンで一文字ずつ文字を書いてください。入力した文字が解答欄に表示されます。交互に使えば、文字をすばやく入力できます。

文字を入力するときのポイント

●筆順を守ろう

文字は正しい筆順で書くと、認識されやすくなります。

●大文字と小文字を区別しよう

小文字は、入力スペースの右下または左下のマスに書くと認識されやすくなります。

●すばやく入力しよう

文字を書いている間にタッチペンを止めると、その時点で文字が認識され、間違った文字が入力されることがあります。一気に文字を書くようにしましょう。

学習上の注意

- 複雑な地形の地図や画数の多い漢字などは、文字表示画面に限界があるため、正確に表すことができない場合があります。正確な地図や文字は教科書などで確認してください。
- 授業や教科書と内容が異なる場合、学校の先生に確認したうえで、学校で習ったほうを覚えてください。
- この教材は 2011 年 7 月現在の情報をもとにつくられています。
- 英語、国語の「3STEPトレーニング」は、中学校の教科書の該当単元に沿っているため、他の単元や、中学校で学習しない単語・表現・漢字などを使って答えた場合、不正解となる場合があります。
- 数学の、書いて答える問題の答えは、推奨とされる正答以外で答えた場合、不正解と判定されることがあります。

ユーザーサポート

[受付時間] 11:00〜18:00(日曜･祝日･年末年始を除く)

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。
※通話料は無料です。
※一部のインターネット回線からは042-679-8371へおかけください
(ただし通話料がかかります)。

任天堂の許諾がない装置を使用した場合、このゲームはプレイできない可能性があります。

バックアップ機能に関するご注意

- □ このDSカードには、ゲームの成績や途中経過をセーブ(記録)しておくバックアップ機能がついています。
- □ むやみに電源をON/OFFする、電源ランプが点灯したままDSカードを抜き差しする、操作の誤り、端子部の汚れなどの原因によってデータが消えてしまった場合、復元はできません。ご了承ください。
- □ セーブデータを改造する装置の使用は、ゲームを正常に進められなくなったり、セーブデータが壊れたり消えたりする原因となりますので、絶対におやめください。万一このような装置を使用してセーブデータを改造された場合には、改造する前の状態に復元することはできませんので、十分にご注意ください。